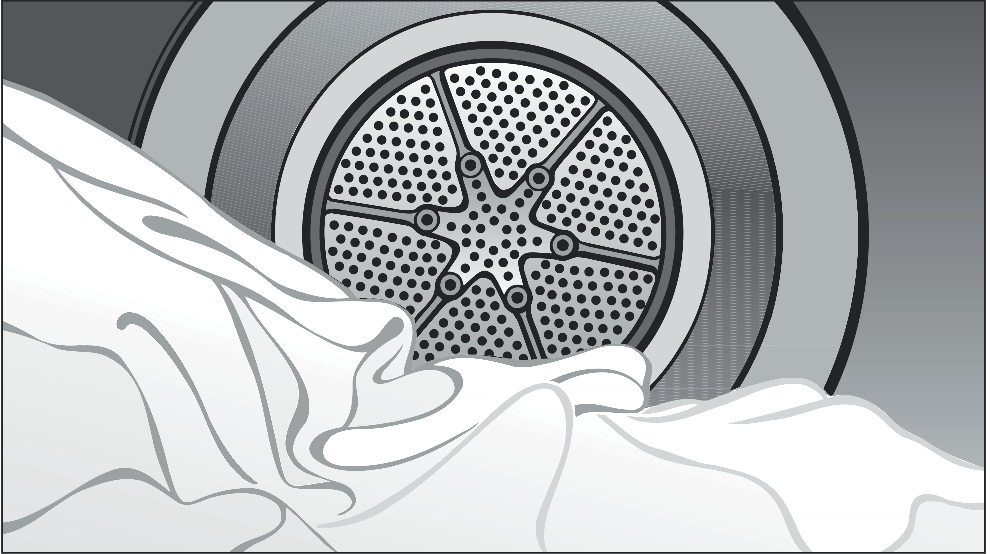
Miele

SOFTTRONIC

取扱説明書



衣類乾燥機（コンデンサタイプ）

T 8432 C

ja-JP

お客様自身を守り機器の損傷を防止するために、
本製品の設置、取付け、運転開始の前に、この
取扱説明書を必ずお読みください。



M.-Nr.07 136 450

環境保護のために

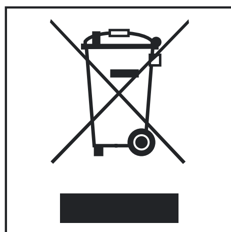
梱包材の処分

梱包材は、輸送中の破損から製品を保護します。本製品の梱包材には、環境と処理技術を配慮した材料を使用しており、リサイクルすることができます。

梱包材のリサイクルで原料が節約され、ごみが減少します。梱包材は製品の取扱店でお引き取りいたします。

使用済み機器の処分

使用済みの電気および電子機器には、再利用可能な材料が多数含まれています。
しかし、機能および安全性の面から使用が不可欠な材料の中には、人体や環境に有害な物質を含む物もあります。これらの材料は、一般ゴミとしての廃棄や間違った処理によって、人体や環境に害を及ぼす可能性があります。 そのため、使用済み機器は、絶対に一般ゴミとして廃棄しないでください。



廃棄する場合には、使用済みの電気および電子機器を返却・再利用するために、一般ゴミではなく、各地域に設けられた収集場所をご利用ください。

また、使用済み機器を処分する前の保管中は、お子様に危険の及ばない場所にこれを保管するようご注意ください。詳細については、本取扱説明書の「安全上の注意および警告」をご覧ください。

エネルギーの節約

以下の点に注意すると、不必要に長く乾燥したり、電力の消費が高くなるのを避けることができます。

- 洗濯機で脱水するとき、脱水速度を最大にします。たとえば、毎分800 回転を1400回転にすることによって、乾燥に使う電力と時間を約 30 % 節減することができます。
- できるだけ各乾燥プログラムの最大容量で乾燥させます。この最大容量は、乾燥にかかるエネルギー消費量がもっとも経済的になる量を示しています。
- 乾燥機を使用する際には、室内の換気を十分に行ってください。
- 乾燥機を使い終わった後は、毎回糸くずフィルターのクリーニングを行ってください。
- 定期的に熱交換器を点検し、必要に応じて熱交換器を清掃してください。

目次

目次

安全上の注意と警告

警　　告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注　　意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するため色々な絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 一般的に重要な注意事項

 潜在的な危険・警告・注意

 感電注意　 発火注意

 機器に損害を与える可能性のある場合

 高温注意

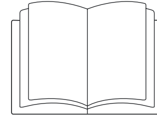
 禁止行為　 分解禁止

 電源プラグに関する注意

 水場、湿気の多い場所での使用禁止

 必ずアース線を接続

本乾燥機は、法律で規定されている安全規則に準じて製造されています。これを無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害が発生するおそれがあります。
本乾燥機を初めてご使用になる前に、この取扱説明書を必ずよくお読みください。本書には、機器を安全に使用し、乾燥機の破損を防ぐための、安全性、乾燥機の取扱いおよびメンテナンスに関する重要な注意事項が記載されています。本取扱説明書は大切に保存いただき、製品を譲渡する場合は、本書を製品に添付してください。



規定に沿った使用



本乾燥機は家庭用としてのみ使用可能です。さらに衣類表示ラベルに明記されているタンブル乾燥適合マークがあり、洗濯水で洗われた衣類等を乾燥するためにのみ設計されています。
最近では、タンブル乾燥機で衣類を仕上げることができる「ドライクリーニングキット」が市場に普及するようになりました。このような商品を使用する場合には、ご自身のリスクで行い、パーッケージに記載された取扱い指示に従ってください。その他の目的で使用することは事故や故障を招く危険を伴います。規定に反した使用や、間違った操作によって引き起こされた事故や損害に対しては、ミーレは一切の責任は負いません。



高齢者や体の弱い方、身体的、知覚的、精神的な側面から本乾燥機を安全に操作できる状態にない方、また取扱いに不慣れな方は、責任のとれる方がご一緒に操作しない限り、本機のご使用をお避けください。

お子様の安全



乾燥機の近くにお子様が近寄らないようご注意ください。また、お子様を絶対に乾燥機で遊ばせないようにしてください。



お子様が本乾燥機を使用するときには、必ず保護者がそばに付き添ってください。また、ご一緒に使用なさる場合には、誤った取扱いが引き起こす危険性を必ずお子様にご説明してください。

安全上の注意と警告

 警　告

技術上の安全



設置する前に、乾燥機の表面に目に見える破損がないか点検してください。破損した乾燥機を設置したり、作動させないように注意してください。



乾燥機をコンセントに差し込む前に、必ず、データプレートに記載された接続に関するデータ（ヒューズ、電圧および周波数）が供給電源と一致しているかどうか確認してください。疑問のある場合には、電気工事の専門家にご相談ください。



本乾燥機の電気的安全性が保証されるのは、規定に基づいて配線されたアースシステムに接続された場合に限ります。安全のための前提条件を満たしているかどうかを確認し、疑問のある場合には必ず専門家のチェックを受けてください。欠陥があったり、断線したアースによって引き起こされた損害（感電など）に対しては、ミーレはその責任を負いかねます。



安全上の理由から、延長コードの使用はできません（オーバーヒートによる火災の危険があります）。



未許可の修理を行なったために、想定外の危害が使用者に及んだ場合であっても、ミーレはその責任を負いません。本乾燥機の修理の必要がある場合には、資格を持つミーレのサービスエンジニアに依頼してください。それ以外は、以下に述べる破損の場合であっても、保証請求の対象外となります。



故障した部品の交換には、ミーレのオリジナル交換部品を使用してください。本製品に求められている安全性を保証するのは、オリジナルの交換部品だけです。

ゴキブリその他の害虫により生じた損害は、保証されません。



電源の接続コードが破損した場合、使用者に危険が及ぶの避けるため、破損コードの交換は資格を持つミーレのサービスエンジニアにお任せください。

 警　告





故障時または掃除やお手入れの際、以下に該当する場合には、本乾燥機は供給電源から切り離します。

– 壁ソケットのスイッチがオフで、プラグが引き抜かれている。
  または、
– 屋内配線のヒューズがオフになっている。
  または、
– 屋内配線アースのネジが完全に外れている。



船舶など、移動性の設置場所への本乾燥機の取り付けおよび組立てが許可されるのは、専門家もしくは専門の業者が、本製品を安全に使用するための前提条件を確認した場合に限られます。

ご使用にあたって





本乾燥機のドアの上にもたれたり、寄りかかったりすると、乾燥機が倒れてくるのでご注意ください。





以下のような事態を防ぐために、乾燥機を使用した後は、必ずドアを閉めてください。

– お子様が乾燥機によじ登ったり、中に物を隠したりする。
– ペットやその他の小動物が乾燥機の中に入り込む。



乾燥機に糸屑フィルターを取り付けずに作動させたり、または、糸屑フィルターが破損している場合は、破損した糸屑フィルターを付けたままで乾燥機を使用してはなりません。



本乾燥機は熱交換器を取り付けずに作動させることはできません。





糸屑フィルターは、水洗い後、必ず乾燥させる必要があります。濡れたまま糸屑フィルターを使用すると、乾燥機の動作障害を引き起こす可能性があります。

 **警　告**

 本乾燥機を氷点下になる可能性のある場所に設置しないでください。氷点近くの温度でも乾燥機の機能が損なわれる恐れがあります。

 ポンプや排水ホース内の凝縮水が凍結すると、損傷の原因となります。室内温度の許容範囲は、2℃～35℃です。

 凝縮水を外部へ排出する場合、ホースが滑り落ちないようにしっかりと固定してください。ホースが滑り落ちて、流れ出た凝縮水によって機器の破損を引き起こす可能性があります。

 凝縮水は、飲料水ではありません。人や動物が飲むと、健康を害する恐れがあります。

 本乾燥機の周囲は、常に埃や糸屑がないように清潔に保ってください。長期にわたり、細かい埃が空気と一緒に吸引されると、熱交換器が詰まる場合があります。

 **火災の危険があるため、下記の衣類・タオル等の布類や布地などを絶対に乾燥しないでください。**

 – 洗濯されていない衣類や布類。

 – 可燃性の石油溶剤などで洗濯した衣類（例：クリーニング店でドライクリーニングされた衣類等）

 – ウレタンフォーム、ゴムまたはその類似素材が多く使用されている衣類（例：シャワーキャップ、防水処理された布地、ウレタンフォームが使用された布地、マット、衣類、枕、等）。

 – 詰め物や中綿が入った製品（クッションやジャケット）。乾燥中に詰め物が飛び出して、発火の原因となります。

 – セットローション、ヘアスプレー、除光液または類似物が付着した衣類。

 **警　告**

 – 可燃性の洗浄剤あるいはアセトン（有機溶剤）、アルコール、ベンジン、シンナー、しみ抜き剤、テレビン油、美容オイル、食用油、機械油、動物系油、ドライクリーニング油、ガソリン、樹脂（セルロース系）、ワックス、化学薬品が付着した衣類（キッチン用リネン、化粧用リネン含む）やお掃除グッズ（モップ、床雑巾、布巾など）



これら油分が付着した衣類・タオル等の衣類は洗濯後でも絶対に乾燥をしないでください。油の酸化による自然発火や引火の恐れがあります。

 – 洗浄が十分でなく、油脂や油汚れが落ちていない衣類。汚れのひどい衣類（作業着など）は、特別な部分洗い洗剤を使って洗濯してください。汚れ落ちが充分でないと、乾燥プロセス終了後に洗濯物を取り出した後も乾燥の熱により発火する危険性があります。

別売り部品の使用

 オプションとして乾燥機に取り付けが認められているのは、ミーレによって正式に承認を受けた部品だけです。それ以外の部品を使用した場合には、保証および／または製造物責任に関する請求の対象外となり、ミーレはその責任を負いません。

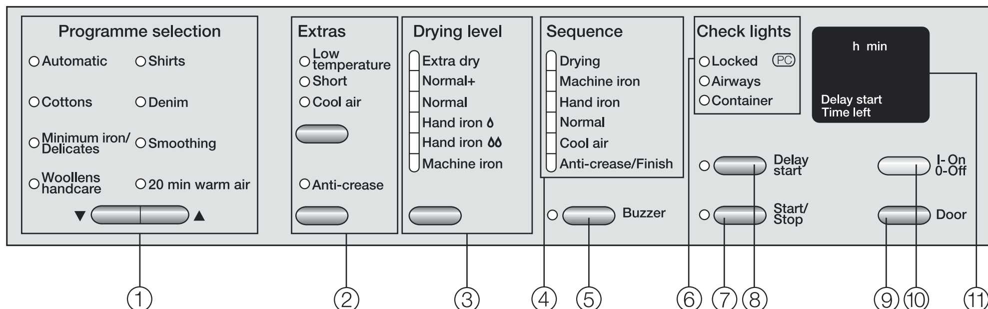
使用済み機器を処分する前に

乾燥機の不正使用を避けるために、コンセントからプラグを引き抜いて、電源接続コードとプラグを使用できないように処分してください。

これら安全上の注意に従わないことにより発生した損害について、ミーレは責任を負いかねます。

乾燥機の操作

操作パネル



① Programme selection（プログラム選択）ボタン ▼▲
コントロールランプ付き。
このボタンを使って、プログラムを選択します。

② Extras（追加オプション）ボタン
コントロールランプ付き。
様々なエクストラ機能をプログラムに追加設定します。

③ Drying（乾燥レベル）ボタン
コントロールランプ付き
このボタンで乾燥レベルを選択します。

④ Sequence（進行表示）ランプ
プログラムの進行状況をその都度表示します。

⑤ Buzzer（ブザー）ボタン
プログラムの終了をブザーでお知らせします。

⑥ Check light（点検 / エラー）ランプ
各種の機能があります。「困った時のヘルプ」の章をご覧ください。

⑦「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタン
選択したプログラムをスタートし、スタートしたプログラムを取り消します。
コントロールランプはプログラムを選択すると点滅し、プログラムがスタートすると点灯状態になります。

このボタンを押して、乾燥中にプログラムを取り消すことができます。

⑧「Delay start（スタート設定）ボタン
あらかじめ、プログラムの開始時間を設定できます（24 時間以内）。
スタート設定が選択されるとコントロールランプが点滅し、プログラムがスタートすると点灯します。

⑨ Door（ドア）ボタン
電源が入っていない状態でも、このボタンでドアを開けることができます。

⑩ I-On / 0-Off（電源）ボタン
スイッチのオン / オフに使用します。

⑪ ディスプレイ
各種の機能があります。次の頁をご参照ください。

装備

ディスプレイ

ディスプレイには以下の項目が表示されます。

- プログラムの所要時間（残り時間）
- スタート設定時間
- 点検メッセージ
- プログラミング機能

推定残り時間

プログラムを選択すると、ディスプレイに予想所要時間が表示されます。
これは、推定残り時間として機能します。

脱水後の残存水分量、素材の種類、内容量、室内温度または電源電圧変動などの要素で、推定残り時間は常に変動します。

そのため、残り時間を正確に予測するために、学習能力を持つ電子制御機能が洗濯の状況に逐次対応しています。
乾燥中、推定残り時間は継続的にチェックされており、時間が短くなることもあります。

これと同様に、「Woollens handcare（ウール（手洗い））」や「Smoothing（スムーシング）」プログラムの場合に、一定の温度に達すると、プログラムが早めに終了することもあります。特にデリケートな布地や内容量が極めて少ない場合、またはすでに乾いていた場合にも起こることがあります。

ボタン操作とコントロールランプ

どのボタン操作も、操作したボタンのコントロールランプによって目視確認できます。

PC 視覚的インターフェース

PCと表示されたコントロールランプは、視覚的インターフェースとしてアフターサービスにも使用します（とくにアップデートのための伝達ポイントとして）。

電子制御ロック機能

- ロック機能によって、乾燥機の無断使用を防止します。

プログラミング機能

- 標準設定を変更します。

ドラム内照明

乾燥機のスイッチがオンの場合、ドアを開けるとドラムの照明が点灯します。ドアが開いたまま放置されると、照明は数分後に消えます（節電対策）。

衣類の取扱い

取扱い表示

■ 乾燥させる前に、洗濯物や衣類のラベルに付いている取扱い表示を確認してください。

乾燥するときのポイント

– 「プログラム一覧」に記載されている最大容量を必ず守ってください。

最大容量をオーバーして使用すると、洗濯物が損傷を受けるだけでなく、乾燥状態が不十分になり、しわができやすくなります。

– 水が滴るような衣類を乾燥させないでください。衣類は、洗い終わってから最低 30 秒は脱水してください。

– デリケートな衣類は、追加オプションボタン「Low temperature（低温乾燥）」を選択し、乾燥させてください。

– 木綿、色柄物、手入れの容易な素材を一緒に乾燥する場合は、「Automatic（自動乾燥）」を使用します。

– 乾燥状態が均等になるように、ジャケットは前を開けておきます。

– ウールおよびウール混合製品は、毛玉ができたり、縮み易い傾向があります。このような衣類には、「Woollens handcare（ウール（手洗い））」プログラムだけを使用してください。

– ダウン（羽毛）入りの衣類は、品質によっては中に詰めてあるダウンが縮んでしまうことがあります。このような衣類には、「Smoothing（スムーシング）」プログラムだけを使用してください。

– 麻100%の製品は、ラベルに表示がある場合のみ、乾燥機を使用することができます。
表示のない製品に乾燥機を使用すると、生地が毛羽立ってしまうことがあります。このような衣類には、「Smoothing（スムーシング）」プログラムだけを使用してください。

– メリヤス製品（T シャツや下着など）は、最初の洗濯で縮むことがあります。そのため、これらの衣類がそれ以上縮まないよう、過度に乾燥しないように注意してください。場合によっては、1～2サイズ大きめの製品をご購入ください。

– 乾燥機に入れる衣類の量が多くなるほど、衣類のしわが多く発生します。特にデリケートな生地（ワイシャツ、ブラウスなど）が影響を受けます。量が極端に多い場合には、衣類を分割して乾燥機に一度に入れる量を減らしてください。

– 糊付けした洗濯物を乾燥機にかけることもできます。通常の平滑仕上げにするためには、洗濯糊の量を 2 倍にしてください。

– おろしたての濃い色の衣類は、他の洗濯物と取り分けて洗います。乾燥する際にも、薄い色の衣類と一緒に乾燥させないようにしてください。このような衣類は、（乾燥機のプラスチック部品にも）色移りすることがあります。
また、同様に別の色の糸くずが衣類に付着することもあります。

簡単な手順

❶、❷、❸... の数字で表示された操作手順に従って、簡単に操作を進めることができます。

❶ 洗濯物の準備

洗濯した衣類を広げ、以下に従って分類します。
. . . 希望の乾燥レベル
. . . 繊維および布地の種類
. . . サイズ
. . . 脱水後の湿り気の程度

分類すれば、衣類をむらなく乾燥することができます。

⚠ 異物が混入していると、これが溶けて乾燥機や衣類を傷める恐れがあります。

- 衣類の裾や折り目を調べ、詰め物がはみ出していないか点検します。
- 布団カバーや枕カバーは、小物が中に入り込まないようにファスナーを閉じておきます。
- フック類は受け金にかけて閉じます。
- 衣類に縫い付けられているベルトやエプロンの紐は結んでおきます。

❷ スイッチオン

洗濯物を入れた後で、スイッチをオンにすることもできます。その場合、ドラムの照明はつきません(節電対策)。

■ スイッチを入れるには、「I-On / 0-Off (電源)」ボタンを押します。

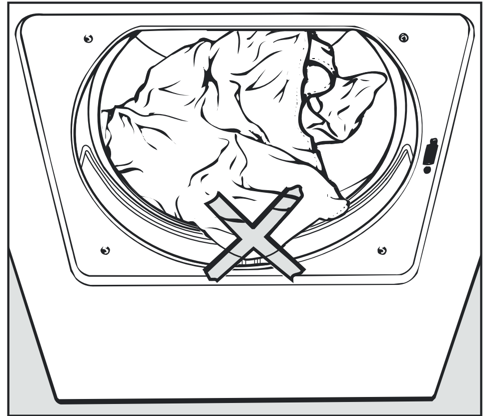
❸ 洗濯物を入れる

■「Door (ドア)」ボタンを押して、ドアを開けます。

■ 洗濯物をほぐしながらドラムの中に入れます。

「プログラム一覧」の章に記載されている最大容量を守ってください。容量をオーバーして乾燥させると、衣類を損傷したり、乾燥が不十分になることがあります。

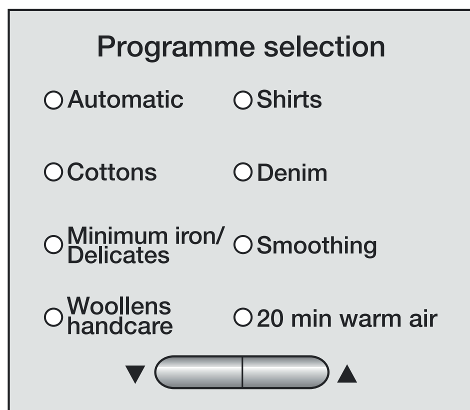
■ ドアを閉める前に、糸くずフィルターがドアポケットに正しく取り付けられているかどうか確認します。



衣類を損傷する原因になりますので、洗濯物をドアに挟まないよう注意してください。

■ ドアにはずみをつけないで、ドアを押し付けるように閉めてください。

❹ プログラムの選択

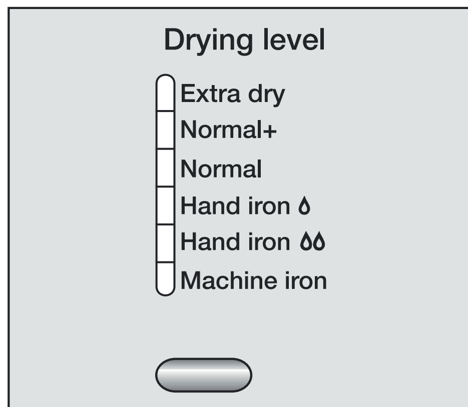


■ ボタン ▼ または ▲ を押すと、プログラムが切り替わります。

– 選択したプログラムのコントロールランプが点灯します。

– これに加え、「ディスプレイ」または「Drying level（乾燥レベル）」のコントロールランプも点灯します。

「Automatic（自動乾燥）」、「Cottons（コットン）」、「Delicates（デリケート）」、「Shirts（ワイシャツ）」、「Denim（ジーンズ）」プログラム



■ 該当する乾燥レベルのコントロールランプが点灯するまで、「Drying level（乾燥レベル）」の下部のボタンを押します。

– 「Cottons（コットン）」の場合は、すべての乾燥レベルを設定することができます。その他のプログラムでは設定できない乾燥レベルがあります。

– 選択されたプログラムの所要時間は、とりわけ洗濯物の残存水分量、素材の種類や量に左右されます。そのため、所要時間は新しくプログラムを選択するたびに変わります。

「温風 / 冷風」プログラム

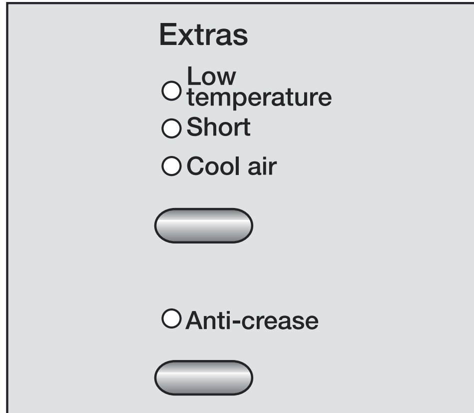
– ここでは、あらかじめ所要時間が20分に設定されています。

「Woollens handcare（ウール（手洗い））」、「Smoothing（スムーシング）」プログラム

– ここでの所要時間の設定は固定されています。

❺「Extras（追加オプション）」/ Buzzer（ブザー）」機能の選択

機能のオン / オフ



コントロールランプが点灯 = 追加オプション機能が選択されています。
(「Extras（追加オプション機能）」の章をご参照ください)

■ 上段のボタンを押す度に、一つの追加オプション機能がオンになるか（前に選択されていた追加オプション機能はオフ）、もしくは追加オプション機能なしとなります。

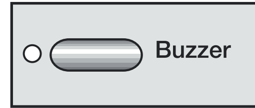
いくつかのプログラムでは、「Low temperature（低温乾燥）」が固定して組み込まれており、これをオフにすることはできません。

■ 下段のボタンを使って、しわ防止機能をオンにしたり、オフにしたりできます。

「Cool air（冷風）」:

■ 最初にプログラムの「20 min warm air（温風）」を選択し、その後で上段ボタンを押すと、コントロールランプ「Cool air（冷風）」が点灯します。

ブザー機能の選択



ブザー音でプログラムの終了をお知らせします（断続的に最大 1 時間）。

ブザー機能は、プログラムがスタートした後でもオンやオフにできます。

エラーを知らせる連続警告音は、ブザー機能のオン / オフに関係なく鳴ります。

ブザー音の高さは変更できます。

■ 希望する音の高さに調整されるまで、「Buzzer（ブザー）」ボタンを押します。
(「Buzzer（ブザー）」のコントロールランプが点灯します)

❻ スタート設定機能の選択

■ プログラムのスタート時間を 24 時間（24h）後まで、あらかじめ設定しておくことができます（「Delay start（スタート予約タイマー）」の章）。

乾燥機の正しい使い方

❼ プログラムのスタート

■「Start / Stop (スタート / ストップ)」ボタンを押します。

– 「Start / Stop (スタート / ストップ)」ボタンのコントロールランプが点滅から点灯へ変わります。

– ディスプレイ に残りの所要時間が表示されます。

– 「プロセス」のコントロールランプが点灯し、到達した乾燥レベルを示します。

メモリー機能 (プログラム選択用)

電子制御機能は、現在の乾燥プログラムに選択された乾燥レベルと追加オプション機能を記憶します。

次回の乾燥のときには、コントロールランプが記憶されている設定を表示します。そのまま使用することも、ボタン操作によって変更することもできます。

メモリー機能は、プログラムが取り消された場合には機能しません。ブザー機能は、メモリー機能とは無関係に常に保存されます。

プログラム終了前

乾燥プロセスが終わると、衣類を冷やすクールダウンプロセスが始まります (「Cooling down (クールダウン)」コントロールランプ)。このクールダウンが完了しると、プログラムがすべて終了します。
「Woollens handcare (ウール (手洗い))」、「Smoothing (スムーシング)」プログラムには、クールダウンプロセスはありません。

❽ プログラム終了 – 衣類の取出し

コントロールランプ「終了 / しわ防止」が点灯し、さらに (選択したプログラムに応じて) 到達した乾燥レベルのコントロールランプが点灯します。ブザーが鳴ります (設定されている場合)。

■「Door (ドア)」ボタンを押します。

■ドアを開けます。

■ 衣類を取り出します。

ドラム内に衣類の取り残しがないよう注意して下さい。次の乾燥で、放置された衣類が乾きすぎによる損傷を受けることがあります。

■ スイッチをオフにするには、「I-On / 0-Off (電源)」ボタンを押します。

■ 糸くずフィルターを清掃します。

■ドアを閉めます。

■ 排水タンク内の水を捨てます (排水が外部に排出されない場合)。

■ 熱交換器は、定期的に点検してください





– 「Short（クイック乾燥）」と「Low temperaure（低温乾燥）」を組み合わせて使用することはできません。

– プログラムに加えることのできる追加オプション機能は、「プログラム一覧」をご覧ください。

Low temperature（低温乾燥）

デリケートな衣類は、低温で乾燥します。

– あらゆるデリケートな繊維製品や手入れの容易な繊維製品（アクリル製品など）で使用します。

– プログラムの所要時間が延長されます。

– いくつかのプログラムでは、マイルド乾燥が固定して組み込まれており、これをオフにすることはできません。

Short（クイック乾燥）

デリケートではない繊維製品は、高温で乾燥できます。

– 衣類を短時間で乾燥します。

Cool air（冷風）

衣類に冷たい風を通したい場合に選択します。

– あらかじめ、プログラム選択ボタン「20 min warm air（温風）」を押しておく必要があります。

Anti-crease（しわ防止）

プログラム終了後すぐに衣類を取り出さない場合に、しわができるのを防止します。

– ドラムは、プログラム終了後も約1時間に渡り、一定の間隔で回転します。

スタート予約タイマー

Delay start (スタート予約タイマー)

プログラムのスタート時間を 24 時間 (24h) 後まで、あらかじめ設定しておくことができます。

プログラムを選択した後で、

■ ディスプレイに希望の時間が表示されるまで、「Delay start (スタート予約タイマー)」ボタンを押します。

– 「Delay start (スタート予約タイマー)」のコントロールランプが点滅します。

– 時間は、以下の間隔で設定できます。
10h までは 30 分単位
10h 以降は 1 時間単位

– 「スタート予約タイマー」ボタンを押し続けた場合、時間は最大 24h まで自動的に増加します。

スタート予約タイマーの開始

■ 「Start / Stop (スタート / ストップ)」ボタンを押します。

– 「スタート予約タイマー」のコントロールランプが点灯します。

スタート予約タイマーがセットされると、プログラムがスタートするまで、以下のように時間がカウントダウンされます。

– 10h までは1時間刻み

– 10h 未満になると分刻み

ドラムは、1 時間ごとに短時間回転します (しわの防止)。

スタート予約タイマーでカウントダウンが行われている間は、衣類を追加することができます。

■ 乾燥機のスイッチをオフにして、ドアを開けます。

■ 衣類を追加します。

■ ドアを閉め、乾燥機のスイッチをオンにします。

スタート予約タイマーの取消し

■ 「Start / Stop (スタート / ストップ)」ボタンを押します。

■ もう一度「Start / Stop (スタート / ストップ)」ボタンを押すと、すぐにプログラムがスタートします。

Automatic（自動）	最大容量 : 3.5 kg*
ノーマル +、ノーマル、ハンドアイロン	
衣類と素材	木綿、色柄物、手入れの容易な素材の混合
Extras（追加オプション機能）	「Anti-crease（しわ防止）」
Cottons（コットン）	最大容量 : 6 kg*
エクストラ・ドライ、ノーマル +、ノーマル **	
衣類と素材	一重および重ね縫いの木綿製品 例 : タオル / バスタオル / バスローブ、T シャツ、下着、ビーバークロス / タオル地のベッドリネン、ベビー用リネン
注意	–「Extra dry（エクストラ・ドライ）」は、複数の生地を使用し、重ね縫いをした、特に厚い地の繊維製品の場合に選択します。 – メリヤス類（T シャツ、下着、ベビー用リネン）の乾燥に「Extra dry（エクストラ・ドライ）」は使用しないでください。 衣類が縮むことがあります。
Extras（追加オプション機能）	「Low temperature（低温乾燥）」（デリケートな衣類）、「Short（クイック乾燥）」、「Anti-crease（しわ防止）」
ハンドアイロン 、ハンドアイロン **、マシン・アイロン	
衣類と素材	木綿または亜麻布製の繊維製品 例 : テーブルリネン、ベッドリネン、糊付けした衣類
注意	–「マシン・アイロン」でプレスする衣類は、アイロンを使用するまで丸めておくと、洗濯物が乾燥しません。
Extras（追加オプション機能）	「Low temperature（低温乾燥）」（デリケートな衣類）、「Short（クイック乾燥）」、「Anti-crease（しわ防止）」
Minimum iron / Delicates（デリケート）	最大容量 : 2 kg*
ノーマル +、ノーマル **、ハンドアイロン	
衣類と素材	合成繊維、木綿、混紡織物からできた手入れの容易な製品 例 : セーター、ワンピース、ズボン、スモック、テーブルクロス
Extras（追加オプション機能）	「Low temperature（低温乾燥）」（デリケートな衣類）、「Short（クイック乾燥）」、「Anti-crease（しわ防止）」

* 乾いた状態での洗濯物の重量

** 検査機関に対する指示 :
規格 EN 61121 に基づいた検査用のプログラム設定（「Low temperature（低温乾燥）」を除く）

プログラム一覧

Wollens handcare（ウール（手洗い））		最大容量：2 kg*
衣類と素材	ウール製品	
注意	– ウール製品を短時間で乾燥し、柔らかに仕上げますが、完全には乾燥しません。 – プログラムの終了後、すぐに衣類を取り出して、自然乾燥させてください。	
Extras（追加オプション機能）	「Low temperature（低温乾燥）」（選択できません）	
Shirts（ワイシャツ）		最大容量：2 kg*
ノーマル +、ノーマル、ハンドアイロン		
衣類と素材	シャツおよびブラウス	
Extras（追加オプション機能）	「Low temperature（低温乾燥）」（選択できません）、「Anti-crease（しわ防止）」	
Shirts（ワイシャツ）		最大容量：3 kg*
ノーマル、ハンドアイロン		
衣類と素材	ジーンズ生地のズボン、ジャケット、スカート、シャツなど	
Extras（追加オプション機能）	「Low temperature（低温乾燥）」（選択できません）、「Anti-crease（しわ防止）」	
Smoothing（スムーシング）		最大容量：3 kg*
衣類と素材	– 木綿または亜麻布 – 木綿、混紡織物または合成繊維でできた手入れの容易な衣類 例：木綿のズボン、アノラック、シャツ	
注意	– 洗濯機で脱水した後のしわを減らすためのプログラムです。 – プログラム終了後、すぐに衣類を取り出して、自然乾燥させてください。	
Extras（追加オプション機能）	「Low temperature（低温乾燥）」（選択できません）、「Anti-crease（しわ防止）」	
20 min warm air（温風）/ Cool air（冷風）		最大容量：6 kg*
衣類と素材	– 性質上、乾き方にむらがある、重ね縫いをした繊維製品の追加乾燥 例：ジャケット、クッション、ボリュームのある布地 – 僅かな量しかない洗濯物の乾燥 例：バスタオル、水着、布巾	
Extras（追加オプション機能）	– 「Low temperature（低温乾燥）」（デリケートな衣類）、「Short（クイック乾燥）」、「Anti-crease（しわ防止）」 – 衣類を冷たい風を通すだけの場合には、さらに「Cool air（冷風）」ボタンを押します。	

* 乾いた状態での洗濯物の重量

進行しているプログラムの変更

プログラムを間違って変更することがないよう、途中変更はできないように設計されています。

変更操作が行われた場合には、以下のような表示が出ます。

「Anti-crease（しわ防止）」と「Buzzer（ブザー）」機能のオン / オフは切り換えはできます。

新しいプログラムを選択するには、現在のプログラムを取り消す必要があります。

プログラムの取消し

■「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押します。

一定の乾燥時間と乾燥温度に達していた場合は、衣類をクールダウンします。

クールダウンの途中でもう一度「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押すと、プログラムが止まります。

■ 乾燥機のスイッチをオフにしてから、オンに入れます。

■ 新しくプログラムを選択できます。

プログラムの中断

■ 乾燥機のスイッチをオフにします。

乾燥の続行

■ 乾燥機のスイッチをオンにします。

クールダウンプロセスにまだ到達していなかった場合には、プログラムが続行されます。

衣類の追加または取り出し

■「Door（ドア）」ボタンを押します。

■ ドアを開けます。




火傷の危険：衣類の追加 / 取り出しの際には、ドラムの背面に触れないよう注意してください。ドラム部分の温度が非常に高くなっています。

■ 洗濯物を追加するか、または洗濯物の一部を取り出します。

■ ドアを閉めます。

■「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押します。

注意

プログラムの進行が途中で変更された場合は、その後ディスプレイに表示される残り時間が実際の乾燥時間と異なることがあります。

電子制御ロック機能

ロック機能によって、乾燥機の無断使用を防止します。

必要なときに、ロック機能をオンにすることができます。

電子制御ロック機能は、乾燥機の電子制御機能をロックします。乾燥機のスイッチを入れることはできますが、プログラムのスタートはできません。この場合には、「ロック」のコントロールランプが点滅します。

ドアはロックされないため、いつでも開きます。

ロックの設定

機能を使うための前提条件

- 乾燥機のスイッチがオフになっていること。
- ドアが閉じていること。

❶「Anti-crease（しわ防止）」と「Drying（乾燥）」ボタンを同時に押し、そのままステップ❹まで押し続けます。

❷「I-On / 0-Off（電源）」ボタンを押します。

「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンのコントロールランプが点滅するまで待ってください

❸ その後、「Low temperature（低温乾燥）/ Short（クイック乾燥）/ Cool air（冷風）」ボタンを 3 回押します。

❹「Anti-crease（しわ防止）」と「Drying（乾燥）」ボタンを離します。

「ロック」のコントロールランプが点滅します。

乾燥機の電子制御機能は、ロックされました。

❺「I-On / 0-Off（電源）」ボタンで乾燥機のスイッチをオフにします。

ロックの解除

機能を使うための前提条件

- 乾燥機のスイッチがオフになっていること
- ドアが閉まっていること

❶「Anti-crease（しわ防止）」と「Drying（乾燥）」ボタンを同時に押し、そのままステップ 4)まで押し続けます。

❷「I-On / 0-Off（電源）」ボタンを押します。

「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンのコントロールランプが点滅するまで待ってください。

❸ その後、「Low temperature（低温乾燥）/ Short（クイック乾燥）/ Cool air（冷風）」ボタンを 3 回押します。

❹「Anti-crease（しわ防止）と「Drying（乾燥）」ボタンを離します。

「ロック」のコントロールランプが消えます。

乾燥機の電子制御機能は、ロック解除されました。

❺ すぐに乾燥機を使用することもできますし、「I-On / 0-Off（電源）」ボタンで乾燥機のスイッチをオフにすることもできます。

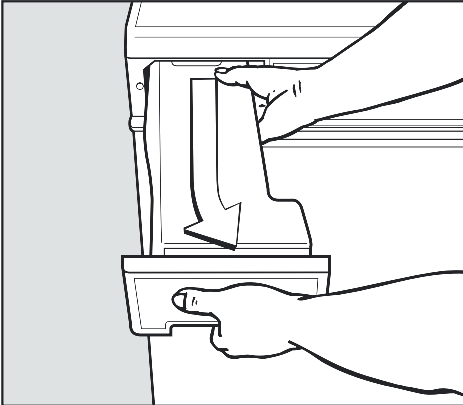
排水タンクの取り扱い

乾燥の際に生じる湿気は、排水タンクの中に溜まります。

排水タンクは、乾燥機を使用した後、毎回空にしてください。

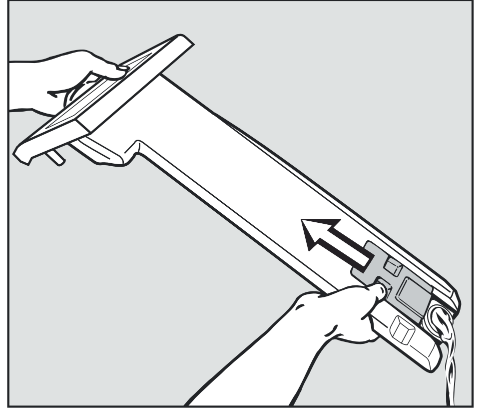
排水タンク内の水が最大容量に達すると、「タンク」のコントロールランプが点灯します。

コントロールランプは、ドアを開閉することによって消えます。



■ 取出しの際には、排水タンクをわずかに右方向へ傾けて取り出してください。

■ 運ぶときは、排水タンクの取っ手と端を持ち、水平に保ちます。



■ シャッターを開けます。

■ タンクを取り付けるには、取り出したときと同様に、空になった排水タンクを少し傾けながらはめ込み、ラッチが感じられる位置までゆっくりと挿入します。

⚠ 排水タンクに集められた凝縮水を飲用しないでください。 人やペットなどが飲むと健康を害する恐れがあります。

完全にすすいである洗濯物を乾燥した場合には、排水タンクに集められた水は蒸留水です。スチームアイロンや加湿器などに使用することができます。 他の機器に損傷を与えないように綿ゴミフィルターで分離してから使用してください（コーヒーフィルターを使用すると簡単に“ろ過”できます）。

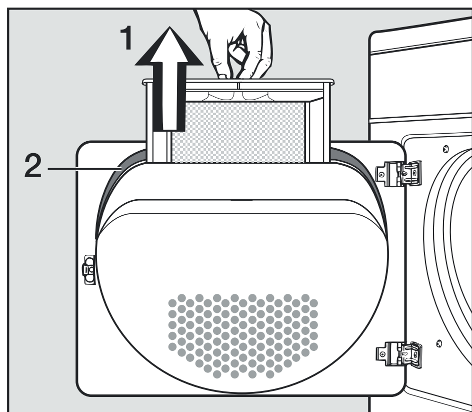
設置の時に機外排水工事は施されている場合は、排水タンクの水を排水する必要がありません。

糸くずフィルターの掃除

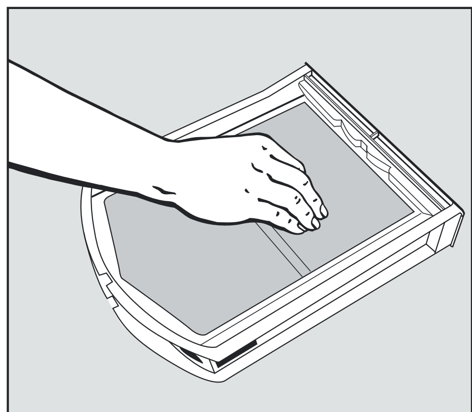
乾燥中に発生する糸くずは、ドアポケット内とドア開口部の糸くずフィルターに集められます。
これらのフィルターは、乾燥機を使用した後、毎回清掃してください＊。

水洗いしない場合

ポイント：糸くずは、掃除機で吸い取ることができます。



■ 糸くずフィルター ① をドアポケットから引き抜きます。

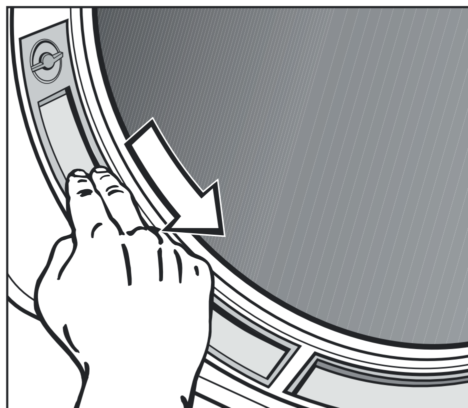


■ フィルター表面の糸くずを手で取り除くか、掃除機で吸い取ります。

■ ドアポケットの内部に溜まった糸くずは掃除機（すきま用ノズル等）で取り除きます。

■ ドアポケット周囲のシール ② を水で濡らした布で拭き取ります。

■ 清掃した糸くずフィルターをドアポケットのストッパーまで正しく挿入します。



■ ドア開口部の2つの糸くずフィルターから、手または掃除機で糸くずを取り除きます。

■ ドアを閉めます。

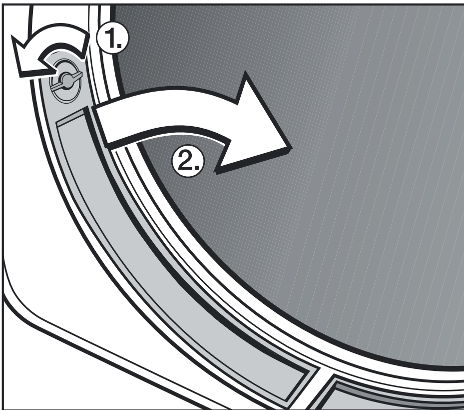
＊ これに加えて、「通気口」のコントロールランプが点灯した場合には、糸くずフィルターを常に点検するようにしてください。

水洗いする場合

フィルターに糸くずがこびりついたり、詰まったりして取れない場合は、お湯で洗い流すときれいに取り除けます。

■ ドアを開け、糸くずフィルターをドアポケットから引き出します（前ページを参照）。

ドア開口部の2つのフィルターも外します。



■ 左右のフィルターのつまみ ① を回します。

■ つまみを持って、糸くずフィルターを中心部（矢印 ② の方向）へ引き出します。

■ 熱いお湯でフィルター全体を洗い流します。

■ 糸くずフィルターを振って、水滴が残らなくなるまでしっかりと水切りします。

■ 糸くずフィルターの取扱いに注意しながら、完全に乾かします。

■ 糸くずフィルターの下にある通気口部分は掃除機などで掃除します。



糸くずフィルターは完全に乾いてから取り付けてください。糸くずフィルターを濡れたまま取り付けると、乾燥機の動作障害を引き起こす可能性があります。

■ 大きい糸くずフィルターをドアポケットのストッパーまで正しく挿入します。

■ ドア下部分の糸くずフィルターを開口部に入れ、上から押しつけて取り付けます。

■ つまみをロックします。

乾燥機の掃除



乾燥機のスイッチを切り、必ず電源コンセントを抜いてください。

■ 本体部分、操作パネルおよびドアポケットのシールは、中性洗剤または石鹸水を少々含ませた布で掃除してください。

■ ステンレス部分（ドラムなど）は、適切なステンレス用洗剤で洗浄できます。洗剤の説明書に従って使用してください。



研磨剤、溶剤の入ったクリーナー、ガラスまたは多目的クリーナーは使用しないでください。プラスチック表面やその他の部分が損傷する恐れがあります。

■ 全体を柔らかい布で拭き取ります。

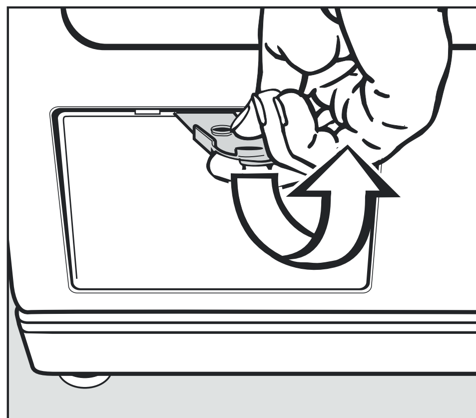
熱交換器の掃除

乾燥機の排気に混じっている洗剤の残りかす、髪の毛、細かな糸くずは、糸くずフィルターを通り抜けて熱交換器に詰まることがあります。
また吸引される室内の空気に含まれる埃も詰まりの原因となります。

熱交換器は、少なくとも年2回は点検してください。「通気口」のコントロールランプが点灯している場合も点検を行ってください。使用頻度が高い場合には、少なくとも 100 回の使用に 1 度は点検してください。また、必要に応じて、熱交換器を清掃してください。

 **乾燥機のスイッチを切り、必ず電源コンセントを抜いてください。**

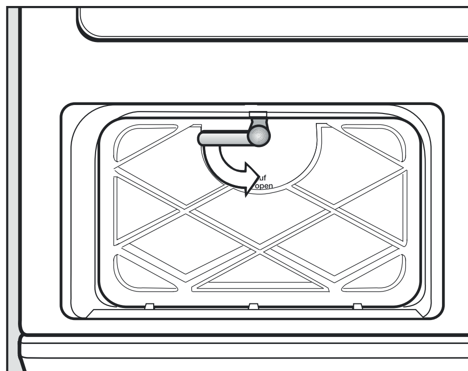
熱交換器の取出し



■ 付属のオープナーを使って、外側のサービスパネルを開けます。

■ 排水コンテナのパネル裏側に、サービスパネルを開くオープナーがあります。

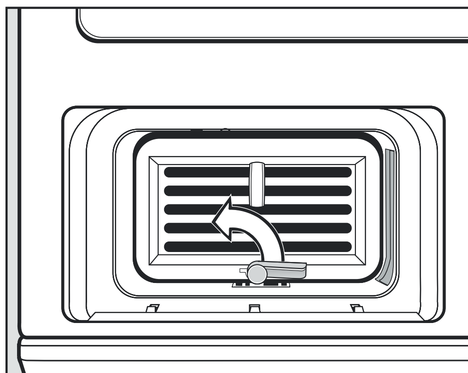
■ サービスパネルを斜め上に傾けて取外します。



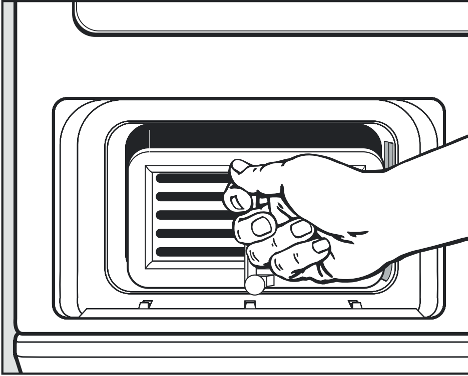
■ 内側のカバーについているレバーを回して、下向きにします。

■ 内側のカバーを手前に引いて開けます。

■ 内側のカバーを斜め上へ取り外します。



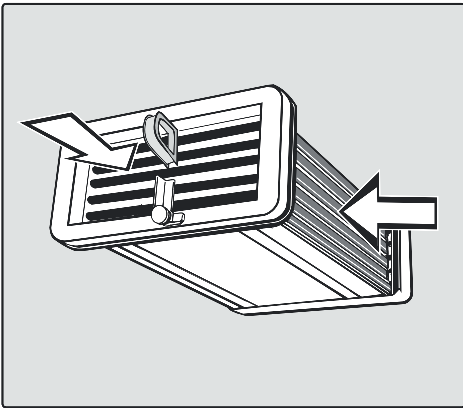
■ 熱交換器のレバーを回して、レバーを上向きにします（レバーのフックがベース部分の溝から外れます）。



■ 熱交換器のハンドルを持ち、熱交換器を本体から引き出します。

熱交換器の点検

■ 熱交換器を明るい場所に移動します。



■ 内部に糸くずがあるかどうかチェックします。上図の矢印の方向からのぞき込んでください。

糸くずが確認できない場合は、

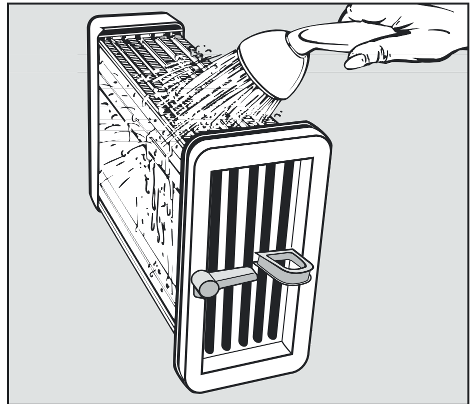
■ 熱交換器を元どおりに取り付けます（次の頁「熱交換器の取付け」をご参照ください）。

糸くずが確認できた場合は、

■ 熱交換器を以下の手順に従って、掃除します。

熱交換器の掃除

■ **熱交換器を洗浄するときは、必ず次の図のように熱交換器を置いてください。**



■ 熱交換器を上図のように側面からシャワー又は水で洗い流します。



■ 熱交換器の正面をシャワー又は水で洗い流します。

■ 熱交換器の目に見える汚れをもう一度チェックします（項目「熱交換器の点検」を参照）。必要に応じてさらに洗浄してください。

■ 熱交換器のゴム製のシールが汚れていないかどうか注意してください。ゴム製のシールを取り外したり、折り曲げたりしないでください。

熱交換器の本体側収納部を点検して、清掃してください。

■ 乾燥機内部の熱交換器収納部に糸くずがないかどうかチェックします。
手の届く範囲だけ、濡れた布で糸くずを取り除きます。

熱交換器の取付け

■ 熱交換器を本体側収納部へ完全に（ストッパー部分まで）挿入します。
熱交換器のハンドルが上で、レバーが下にくるように挿入します。

■ 熱交換器のレバーを水平に回して、レバーのフックをベースの溝に噛み合わせます。

洗浄後の熱交換器を格納して内部カバーを取り付けるときは、カバーのゴム製シールを溝に合わせてください。

■ カバーの突起を溝に正しく合わせてから、カバーを取り付けます。このとき、カバーは手前に傾けて持ち、下に向かってゆっくり差し込みます。

■ カバーを閉めたら、レバーを引き上げて水平にし、カバーをロックします。

■ サービスパネルの下辺を溝に合わせ、パネル上部の左右の隅を、カチッと音がして固定されるまで押します。

熱交換器が正しい位置になっているか確認してください。正しくセットされていないと水が漏れる恐れがあります。

こんなとき、どうしたらいい?

トラブルの多くはお客様自身で解決することができます。アフターサービスを呼ばずに済めば、時間と費用を節約できます。以下の一覧表は想定されるトラブルの原因と解決策を示しています。トラブルの解決に際しては、次の点にご注意ください。

電気機器の修理は、資格のある専門家にお任せください。不適切な修理が原因で、使用者に重大な危険が及ぶ可能性があります。

ディスプレイの点検メッセージおよびエラーメッセージ		
問題	**原因**	**解決方法**
スイッチを入れても乾燥機が動かない。	原因をはっきりと特定できません。	– 乾燥機はオンになっていますか? – 電源プラグは差し込まれていますか? – ドアは閉まっていますか? – ヒューズは正常ですか?
合成繊維の衣類を乾燥させると、静電気が起きる	合成繊維の衣類では、静電気が発生しやすい傾向にあります。	洗濯の最後のすすぎで、柔軟仕上げ剤を入れると、乾燥時の静電気を抑えることができます。

困った時のヘルプ

問題	原因	解決方法
糸くずが溜まる。	糸くずが出るのは、洗濯中の摩擦によって衣類が擦り切れ、衣類に付着した糸くずが、乾燥の際に剥がれ落ちることが主な原因です。これに対して、乾燥機の中で衣類に負荷がかかることはほとんどなく、衣類の寿命を左右するような影響は全くないことが、研究機関の調査で判明しています。	発生した糸くずは、糸くずフィルターに集められ、簡単に取り除くことができます（「掃除とお手入れ」の章を参照ください）。
洗濯物が思ったように乾かない。	素材の異なる衣類が一緒にドラムの中に入っています。	- 温風で追加乾燥させてください。 - 次回には、適切なプログラムを選ぶようにしてください。
ドラム内の照明が点灯していない。	照明は自動的にオフになります（節電対策）。	乾燥機のスイッチを一度オフにして、再度オンにしてください。
	電球が壊れている場合があります。	電球は交換することができます。本章の最後をご参照ください。

問題	原因	解決方法
乾燥プロセスが異常に長くかかる、または停止する。	**重要:** 以下の原因のどれかを解決するために、一度乾燥機のスイッチを切り、それから再度オンに入れてプログラムをスタートさせてみてください。	
	乾燥機を設置している部屋が非常に狭いため、換気が不十分です。そのため室内の温度が非常に高くなっています。	室内の温度が急激に上昇しないように、部屋のドアまたは窓を開けてください。
	ドアの下にある通気口が塞がっています。	– 塞いでいるものを取り除いてください。
	糸くずフィルターが糸くずで詰まっているか、または掃除の後に濡れたまま取り付けられています。	– 糸くずを取り除いてください。 – 糸くずフィルターは、乾かしてから取り付けます。
	洗剤の残りかす、髪の毛、細かい糸くずで熱交換器を詰まらせている可能性があります。	熱交換器は、時々点検を行い、掃除をする必要があります。(「掃除とお手入れ」の章をご参照ください)。
	衣類の脱水が不十分。	洗濯機で脱水する際には、回転数を上げて脱水するようにしてください。
	乾燥機の容量をオーバーしています。	各乾燥プログラムごとの最大容量を守って乾燥させてください。
	金属製のファスナーが原因で、洗濯物の含有水分量が正確に検知されていません。	– ファスナーは開いて乾燥させてください。問題が解決しない場合、長いファスナーの付いた衣類は、温風プログラムで乾燥させてください。

困った時のヘルプ

問題	原因	解決方法
熱交換器を掃除した後で、乾燥機から水が漏れる。	– 熱交換器の内部のカバーおよび熱交換器の両方またはどちらかが正しく取り付けられていないか、ロックされていません。 – 熱交換器の収納部に糸くずが付着しています。	– 内部のカバーと熱交換器の取付けが正しく行われているかどうかチェックしてください。 – 同様に、ゴム製のシールも点検します。 – 熱交換器の収納部から目に見える糸くずをすべて取り除いてください。

問題	原因	解決方法
Check lights（点検 / エラー）ランプの「**Airways（通気口）**」が点灯している。	Check lights（点検 / エラー）ランプは、乾燥機が最良の状態ではないか、または効率的に作動していないことを示しています。 考えられる原因：糸くずや洗剤の残りかすの付着による糸くずフィルターの目詰まり。	– 通常は、糸くずフィルターを清掃すれば十分です。 すれば十分です。 解決しない場合は、次項の「乾燥プロセスが異常に長くかかる、または停止する」に説明されている原因を全て調べてください。
		– エラーメッセージは、乾燥機のスイッチがオンになっていれば、ドアを開けることによって消えます。 – 「通気口」のコントロールランプ点滅の条件を選択できます（「プログラミング機能」の章）。
プログラムの停止 「**Airways（通気口）**」のCheck lights（点検 / エラー）ランプが点滅している。	不具合がありますが、原因をはっきりと特定できません。	– まず、上記のような問題かどうか調べてください。 – 乾燥機のスイッチを一度オフにしてから、再度オンにしてください。 – プログラムをスタートします。 再びプログラムが停止し、エラーメッセージがでた場合は、故障が発生しています。 ミーレのアフターサービス窓口までご連絡ください。
Check lights（点検 / エラー）の「**Container（タンク）**」が点灯している。	排水タンクが一杯になっているか、または排水ホースが折れ曲がっています。	– 凝縮水を捨ててください。 – 排水ホースを点検します。 – 点検メッセージは、ドアを開けてから、閉じると消えます。

困った時のヘルプ

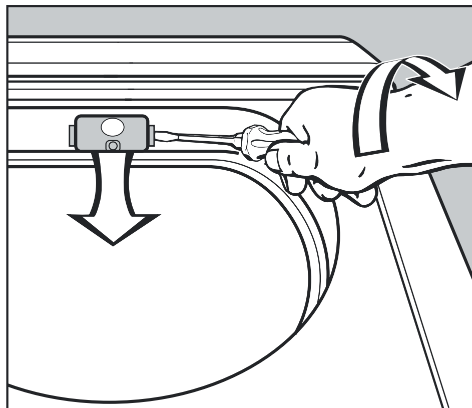
問題	原因	解決方法
プログラムの停止 **「終了 / しわ防止」の** コントロールランプが点滅し、ディスプレイに「*0*」という表示がでる。 ブザーが鳴る。	これは故障ではありません。 電子制御機能が、ドラム内に衣類が入っていないことを検知し、プログラムを停止しました。 少量またはすでに乾いた衣類の乾燥でも、同様にプログラムが停止することがあります。	– 少量の洗濯物は、温風プログラムで乾燥させてください。 – 点検メッセージは、乾燥機のスイッチがオンになっていれば、ドアを開いて、閉じることによって消えます。
プログラムの停止 「Machine iron（**マシンアイロン**）」 または 「Hand iron（**ハンドアイロン**）」 のコントロールランプが点滅している。 ブザーが鳴る。	原因をはっきりと特定できません。	– 乾燥機のスイッチを一度オフにしてから、再度オンにしてください。 – プログラムをスタートします。 プログラムが再度停止し、エラーメッセージがでた場合は、故障が発生しています。 ミーレのコールセンターまでご連絡ください。
残り時間がストップし、 その上、ディスプレイに **「=...-...」**という線が点滅している。	これは故障ではありません。 乾燥プロセスはまだ終了していません。	最初に予測された時間よりもプログラムの進行に時間を要しています。 修正された残り時間は、しばらくするとディスプレイに表示されます。
乾燥機のスイッチをオンにした後で、**「Locked（ロック）」**の Check lights（点検 / エラーランプ）が点滅し、どのプログラムもスタートできない。	ロック機能がオンになっています。	乾燥機を使用したい場合は、ロック機能をオフにします（「電子制御ロック機能」の章をご覧下さい）。

電球の交換

乾燥機の電源を外します。

■ ドアを開けます。

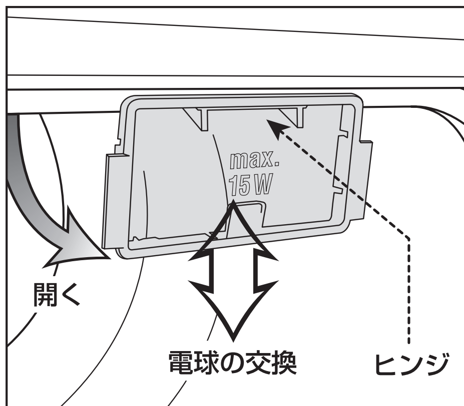
開口部の上部に照明用のカバーがあり、開けることができます。



■ 電球用カバー側面の縁の下へ、市販の工具を軽く押しながら差し込みます。

* 幅の広いマイナスドライバーなど

■ 図のようにカバーの右側からドライバーを差し込み、時計回りにドライバーを回すとカバーは下方へ開きます（カバーは完全には外れません）。



耐熱電球は、ミーレ取扱店またはミーレのアフターサービスを通じてご購入ください。

電球は同じモデルを使用し、データプレートと照明用カバーに表示されている最大ワット数と同じものでなければなりません。

■ 電球を交換します。

■ カバーを上方へ閉め、カバーの左右を押して、カチッという音がするように噛み合わせます。

カバーは正しく取り付けてください。湿気が入り込んでくると、ショートの原因となります。

修理

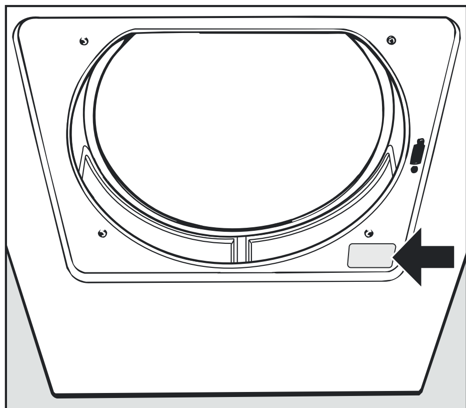
お客様では解決できない問題が生じた場合は、以下へご連絡ください。

– ミーレ取扱店

– ミーレのアフターサービス窓口

アフターサービス窓口の電話番号は、この取扱説明書の裏面に記載されています。

アフターサービスの窓口では、乾燥機のモデル名と番号をお伺いします。
表示はどちらも、ドアを開けたときに見えるデータプレートに記載されています。



プログラムの更新（アップデート）

PC（ランプ）は、プログラム更新のための伝送ポイントとしてアフターサービスに使用します（PC = プログラム・コレクション）。

洗剤、素材および洗濯プロセスの改良に応じて、乾燥機の制御を調整することが可能になります。

保証条件と保証期間

乾燥機の保障期間は 1 年です。

保証条件の詳細は、保証書に記載されています。

別売部品

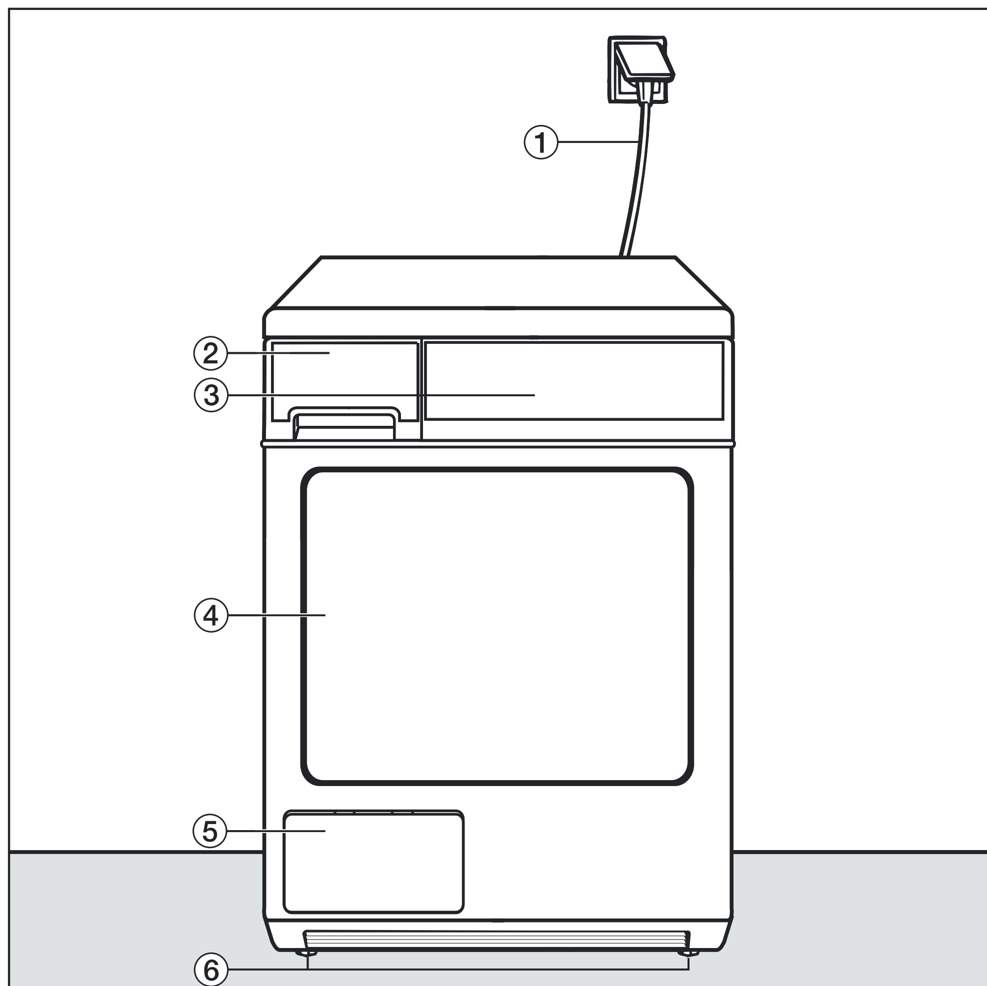
本乾燥機用の別売部品は、ミーレ取扱店またはアフターサービス窓口でお求めいただけます。

修理
お客様では解決できない問題が生じた場合は、以下へご連絡ください。

– ミーレ取扱店

– ミーレのアフターサービス窓口

正面図



① 電源コード

② 排水タンク

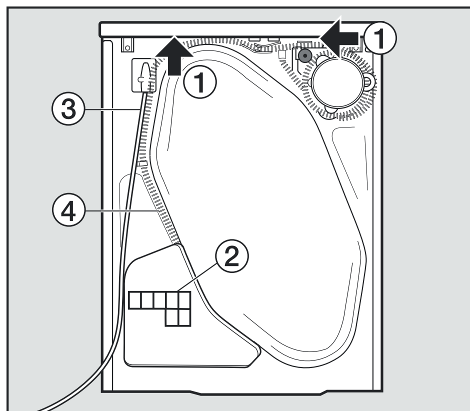
③ 操作パネル

④ ドア

⑤ 熱交換器用の外部フラップ

⑥ スクリュー式の高さ調節脚４個

背面図



① 天板突き出し部下の移動用取っ手（矢印）

② 熱交換機の空冷用吸入口

③ 電源接続コード

④ 凝縮水排水ホース

設置場所

乾燥機のドアが開閉する範囲に、ロックのかかるドア、スライディングドアまたは反対側から当たるようなドアを取り付けないでください。

設置場所への搬入

天板後部の突起は、運搬用の取っ手に使用します。梱包から取り出して据付け場所まで乾燥機を移動するときには、前方の機械ベースと後部の天板突起を取っ手に使用してください。

カウンタートップ下への設置

カウンタートップ下へ設置するには、コンバージョンキット＊ が別途必要です。この取付けは、資格のあるミーレのサービスエンジニアが行う必要があります。コンバージョンキット付属の天板を乾燥機のカバーと交換します。天板の取付けは、電気的安全性の面から必要なものです。

– 組立て説明書は、コンバージョンキットに同梱されています。

– ビルトインによって、乾燥時間が長くなる可能性があります。

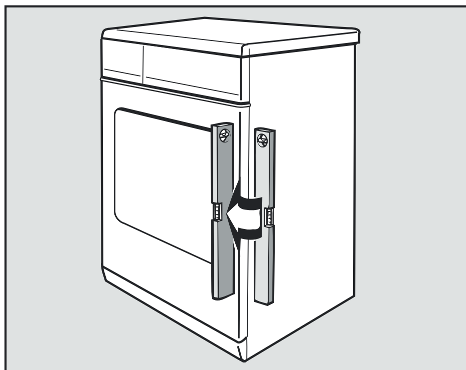
– 乾燥機に近い電源を使用し、使いやすい場所に配線してください。

＊ ミーレの別売部品

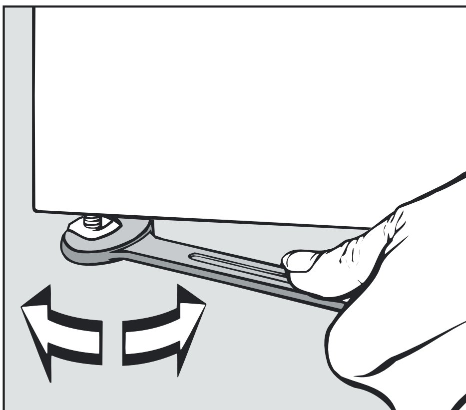
天板の再取付け

ビルトインのために天板を取り外し、再びこれを取り付ける場合は、後部のホルダーにしっかりと取り付けなければなりません。
不安定な場合、乾燥機を安全に運ぶことができなくなります。

乾燥機の設置位置の調整



乾燥機を正常に作動させるためには、水平に据付けることが必要です。



■ 床が水平でない場合は、スクリュー式調節脚を回して調整します。

⚠ **前方の吸入 / 吹出し開口部を塞がないでください。 塞がっていると、熱交換器の空冷システムが十分に機能しなくなります。**

室内の換気

乾燥の際に吸入された冷たい空気は前方から排出され、室内の空気を暖めます。
そのため、とくに狭い部屋では、十分な換気に心がけてください。換気が十分でないと、運転時間が長くなり、電力の消費量が多くなってしまいます。

洗濯機と乾燥機の２段積み

乾燥機は、ミーレの洗濯機と重ねて設置することができます。そのためには、スタッキングキット＊（WTV）が別途必要です。

＊ミーレの別売部品

⚠ **スタッキングキットの取付けは、資格のあるミーレのサービスエンジニアが行う必要あります。**

再移動する前に

乾燥機使用後は必ずポンプの中に僅かな量の凝縮水が残っています。この凝縮水は、乾燥機を傾けると流れ出る可能性があります。そのため、乾燥機を移動する前に、約１分間冷風プログラムを実行してください。残った凝縮水が排水タンクに集められるか、または排水ホースから排出されます。

凝縮水の外部への排水

一般事項

乾燥時に生じる凝縮水は、乾燥機の後ろ側にある排水ホースを介して排水タンクの中へ集められます。
この凝縮水は、排水ホースで外部へ排出することができ、排水タンクを空にする作業が不要になります。

ホースの長さ .... 1.50 m

排水ポンプの最大の高さ .... 1.50 m

排水ポンプの最大の長さ .... 4.00 m

別売部品として、以下のものをご購入いただけます。

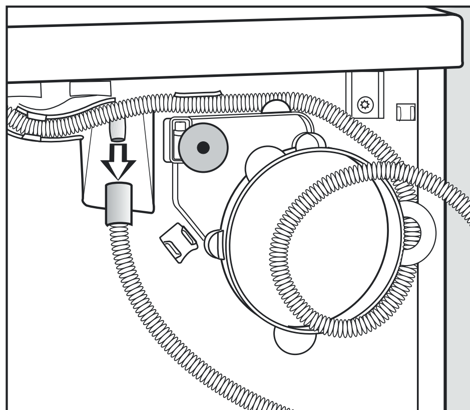
– 延長ホース

排水ホースの取付け



排水ホースを引っ張ったり、伸ばしたり、折り曲げたりしないでください。ホースが破損することがあります。

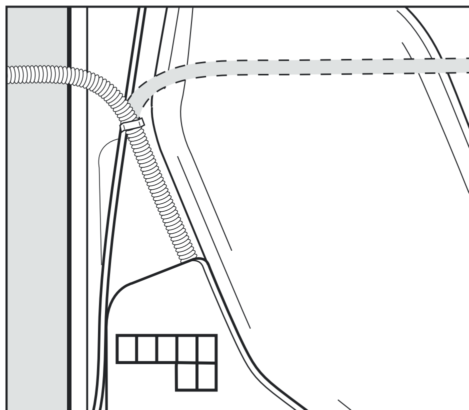
■ 排水ホースには、僅かな量の水が残っています。そのため、水を受ける容器を用意しておきます。



■ 排水ホースを支持部から引き抜きます。

■ ホースに残った水を容器に流し入れます。

■ ホースの巻き線をほどいて、慎重にホルダーから引き抜きます。



■ 必要に応じてホースを右または左に取り付けます。

ホースは図のように中間のホルダーに取り付けたままにしておくと、不注意に折り曲げてしまうことを防止できます。

電気の接続

この乾燥機は：

定格電圧 .... 単相 200V
定格周波数 ..... 50Hz 専用または 60Hz 専用
定格消費電力 2.25kW

20A 専用コンセントを設けてください。


電源は必ずコンセントを使用し、絶対直結はしないでください。


電気工事はすべて電気工事設備基準に準じて行ってください。


必ずアースを取り付けてください。故障や漏電の際に感電する恐れがあります。（電気工事士の有資格者が第３種接地工事をするように法令で定められています。）

周波数


本機は、工場出荷時、周波数 50Hz 下での使用に設定されています。周波数 60Hz のところで本機をご使用される場合は、周波数を切り替えなければなりません。周波数の切り替えについては、『プログラム機能』の章をご覧ください。

仕様

外形寸法	
高さ	847 ～ 862 mm
幅	595 mm
奥行き	588 mm (ドア部含む)
重量	54 kg
ドラム容量	111 ℓ
最大容量	6 kg（乾いた衣類での重量）
排水タンク容量	約 3.5 ℓ
ホースの長さ	1.5 m
排出ポンプの最大の高さ	1.5 m
排出ポンプの最大の長さ	4 m
電源コードの長さ	2 m
定格電圧	単相 200V
定格消費電力	2.25 kW
専用回路	20 A

Miele

標準値変更のためのプログラミング機能

プログラミング機能を使用すれば、必要に応じて乾燥機の電子制御機能を使用目的に合わせて変更できます。

プログラミング機能

Cottons（コットン）プログラムの残存水分量の変更

本乾燥機の電子制御機能は、できる限り効率的かつ省電力で乾燥ができるよう調整されています。
全体的に強めに乾燥したい場合には、このプログラムを利用すると、一度に全乾燥レベルに渡って、乾燥状態が強めになるよう設定することができます。プログラムの所要時間は、長くなります。

プログラミングと記憶は❶～ ❺の手順で行います。

プログラミング機能は、ボタンを使ってプログラムします。この場合、ボタンには２つの機能がありますが、それらは操作パネルに表示されていません。

機能を使用するための前提条件

- 乾燥機がオフになっていること
- ドアが閉まっていること

❶「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押し、そのまま❷～❸のステップの間押し続けます。

❷「I–On / 0–Off（電源）」ボタンを押します。

「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンのコントロールランプが継続して点灯するまで待ちます。

❸ その後、「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを離します。

- 「Buzzer（ブザー）」のコントロールランプが短く２回点滅します。
- ディスプレイに「P」と「0」（工場出荷時設定）が交互に点滅します。

「P」と交互に現れる数字は次のことを示しています。

0　工場出荷時設定

1　標準残存水分量を少なく設定
（さらに「Drying（乾燥）」のコントロールランプが点滅します）

❹「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押すと、数字を変更することができます。

❺「I–On / 0–Off（電源）」ボタンで乾燥機のスイッチをオフにします。

プログラミングは、記憶されました。記憶内容はいつでも変更できます。

Delicates（デリケート）プログラムの残存水分量の変更

本乾燥機の電子制御機能は、できる限り効率的かつ省電力で乾燥ができるよう調整されています。
しかし、全体的に強めに乾燥したい場合には、このプログラムで、一度に全乾燥レベルに渡って、乾燥を強めに設定することができます。プログラムの所要時間は、これによって長くなります。

プログラミングと記憶は❶～ ❻の手順で行います。

プログラミング機能は、ボタンを使ってプログラムします。この場合、ボタンには２つの機能がありますが、それらは操作パネルに表示されていません。

機能を使用するための前提条件

- 乾燥機がオフになっていること
- ドアが閉まっていること

❶「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押し、そのまま❷～❸のステップの間押し続けます。

❷「I-On / 0-Off（電源）」ボタンを押します。

「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンのコントロールランプが継続して点灯するまで待ちます。

❸ その後、「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを離します。

❹「Buzzer（ブザー）」ボタンを１回押します。

- 「Buzzer（ブザー）」のコントロールランプが短く３回点滅します。
- ディスプレイに「P」と「0」（工場出荷時設定）が交互に点滅します。

「P」と交互に現れる数字は次のことを示しています。

0　工場出荷時設定

1　標準残存水分量を少なく設定
（さらに「Drying（乾燥）」のコントロールランプが点滅します）

❹「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押すと、数字を変更することができます。

❺「I-On / 0-Off（電源）」ボタンで乾燥機のスイッチをオフにします。

プログラミングは、記憶されました。記憶内容はいつでも変更できます。

プログラミング機能

メモリー機能の設定

電子制御機能は、現在のプログラムに選択された乾燥レベルと追加オプション機能を一緒に記憶します。

メモリー機能は、

- 工場側で設定されています。この設定はオフにすることができます。
- プログラム取消し、スタート設定ではメモリー機能は作動しません。

プログラミングと記憶は❶～ ❻の手順で行います。

プログラミング機能は、ボタンを使ってプログラムします。この場合、ボタンには 2 つの機能がありますが、それらは操作パネルに表示されていません。

<u>機能を使用するための前提条件</u>

- 乾燥機がオフになっていること
- ドアが閉まっていること

❶「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押し、そのまま❷～❸のステップの間押し続けます。

❷「I-On / 0-Off（電源）」ボタンを押します。

「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンのコントロールランプが継続して点灯するまで待ちます。

❸ その後、「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを離します。

❹「Buzzer（ブザー）」ボタンを 2 回押します。

- 「Buzzer（ブザー）」のコントロールランプが短く 6 回点滅します。
- ディスプレイに「P」と「I」（工場出荷時設定）が交互に点滅します。

「P」と交互に現れる数字は次のことを示しています。

I　メモリーを設定
（工場出荷時設定）
（さらに「Drying（乾燥）」のコントロールランプが点滅します）

0　メモリーを設定しない

❺「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押すと、数字を数字を変更することができます。

❻「I-On / 0-Off（電源）」ボタンで乾燥機のスイッチをオフにします。

プログラミングは、記憶されました。記憶内容はいつでも変更できます。

Cooling down（クールダウン）時間延長の設定

プログラム終了後必要なら、自動的に衣類のクールダウンが開始されます。このクールダウン時間は延長できます。衣類の温度は、さらに下がります。

クールダウン時間の延長は、

- 工場側で標準設定されています。これは2段階まで延長できます。
- 以下のプログラムで作動します。
  「Automatic（自動乾燥）」、「Cottons（コットン）」、「Delicates（デリケート）」、「Shirts（ワイシャツ）」、「Denim（ジーンズ）」

プログラミングと記憶は❶～❻の手順で行います。

プログラミング機能は、ボタンを使ってプログラムします。この場合、ボタンには2つの機能がありますが、それらは操作パネルに表示されていません。

<u>機能を使用するための前提条件</u>

- 乾燥機がオフになっていること
- ドアが閉まっていること

❶「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押し、そのまま❷～❸のステップの間押し続けます。

❷「I–On / 0–Off（電源）」ボタンを押します。

「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンのコントロールランプが継続して点灯するまで待ちます。

❸ その後、「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを離します。

❹「Buzzer（ブザー）」ボタンを3回押します。

- 「Buzzer（ブザー）」のコントロールランプが短く7回点滅します。
- ディスプレイに「P」と「0」（工場出荷時設定）が交互に点滅します。

「P」と交互に現れる数字は次のことを示しています。

0 工場出荷時設定

1 クールダウン時間を5分間延長
（さらに「Drying（乾燥）」のコントロールランプが1回点滅します）

2 クールダウン時間を10分間延長
（さらに「Drying（乾燥）」のコントロールランプが2回点滅します）

❺「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押すと、数字を数字を変更することができます。

❻「I–On / 0–Off（電源）」ボタンで乾燥機のスイッチをオフにします。

プログラミングは、記憶されました。記憶内容はいつでも変更できます。

通気口表示機能の変更

乾燥後、溜まった糸くずは毎回取り除く必要があります。さらに、ある程度まで糸くずが溜まると、ただちに「通気口」のコントロールランプで知らせます。 糸くずがどの程度溜まったら表示するか設定できます。

糸くずの溜まり具合を見ながら、乾燥機の使用頻度に応じて、4つのオプションの中から、ひとつを決定してください。

プログラミングと記憶は❶～ ❻の手順で行います。

プログラミング機能は、ボタンを使ってプログラムします。

機能を使用するための前提条件

- 乾燥機がオフになっていること
- ドアが閉まっていること

❶「Start / Stop (スタート / ストップ)」ボタンを押し、そのまま❷～❸のステップの間押し続けます。

❷「I-On / 0-Off (電源)」ボタンを押します。

「Start / Stop (スタート / ストップ)」ボタンのコントロールランプが継続して点灯するまで待ちます。

❸ その後、「Start / Stop(スタート / ストップ)」ボタンを離します。

❹「Buzzer (ブザー)」ボタンを4回押します。

- 「Buzzer (ブザー)」のコントロールランプが長く1回点滅します。
- ディスプレイに「P」と「2」(工場出荷時設定)が交互に点滅します。

「P」と交互に現れる数字は次のことを示しています。

0 **コントロールランプ「通気口」は作動していません。**

1 **コントロールランプ「通気口」は、糸くずの溜まりひどくなってから点灯します。**
(さらに「Drying(乾燥)」のコントロールランプが1回点滅します)

2 **工場出荷時設定**
(さらに「Drying(乾燥)」のコントロールランプが2回点滅します)

3 **コントロールランプ「通気口」は、糸くずの溜まりが少ないうちに点灯します。**
(さらに「Drying(乾燥)」のコントロールランプが3回点滅します)

❺「Start / Stop (スタート / ストップ)」ボタンを押すと、数字を変更することができます。

❻「I-On / 0-Off (電源)」ボタンで乾燥機のスイッチをオフにします。

プログラミングは、記憶されました。記憶内容はいつでも変更できます。

ボタン操作確認音の設定

ボタン操作を押すたびに、音が出ます。

ボタン操作確認音は工場側でオフに設定されています。これをオンにすることができます。

プログラミングと記憶は❶～ ❻の手順で行います。

プログラミング機能は、ボタンを使ってプログラムします。

機能を使用するための前提条件

- 乾燥機がオフになっていること
- ドアが閉まっていること

❶「Start / Stop(スタート / ストップ)」ボタンを押し、そのまま❷～❸のステップの間押し続けます。

❷「I-On / 0-Off(電源)」ボタンを押します。

「Start / Stop(スタート / ストップ)」ボタンのコントロールランプが継続して点灯するまで待ちます。

❸ その後、「Start / Stop(スタート / ストップ)」ボタンを離します。

❹「Buzzer(ブザー)」ボタンを 5 回押します。

-「Buzzer(ブザー)」のコントロールランプが長く1回、短く1回点滅します。
- ディスプレイに「P」と「0」(工場出荷時設定)が交互に点滅します。

「P」と交互に現れる数字は次のことを示しています。

0 **確認音オフ**
(工場出荷時設定)

1 **確認音オン**
(さらに「Drying(乾燥)」のコントロールランプが点滅します)

❺「Start / Stop(スタート / ストップ)」ボタンを押すと、数字を変更することができます。

❻「I-On / 0-Off(電源)」ボタンで乾燥機のスイッチをオフにします。

プログラミングは、記憶されました。記憶内容はいつでも変更できます。

周波数

本機は、工場出荷時、周波数50Hz 下での使用に設定されています。周波数60Hzのところで本機をご使用される場合は、このプログラム機能の手続きに従って周波数の切り替えを行うことが可能です。

⚠ **本機を周波数60Hz 下で周波数の切り替えを行わずに使用した場合、「糸くずフィルターを掃除してください」のパイロットランプが正しく起動せず、故障が生じる恐れがあります。**

❶～ ❻までの方法でプログラムを設定し、保存することができます。

ボタンを押してプログラム機能を設定します。ここではボタンに、パネル上に表示されていない2つの機能があります。

必要条件：

– 乾燥機は電源が切れている状態である

– 乾燥機のドアは閉じている

❶「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押して下さい。次の❷～❸の手順を行っている間、このボタンを押し続けておいてください。

❷「I–On / 0–Off（電源）」を中へ押してください。

「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンのパイロットランプがずっと点灯している状態になるまでお待ちください。

❸ その後、「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを放してください。

❹「Buzzer（ブザー）」ボタンを6回押してください。

– パイロットランプ「Buzzer（ブザー）」が1回長く、4回短く点滅します。

– ディスプレイ画面において、「P」と「0」が交替で点滅します。（工場出荷時設定）

ここで「P」と交替で表示される数字は以下を意味しています。

0　50Hz（工場出荷時設定）

1　60Hz（パイロットランプは自動で追加的に点滅します）

❺「Start / Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押して、数字を切り替えることができます。

❻ その後、本機の電源を「I–On / 0–Off（電源）」を使って切ることによってのみ、この切り替えは実行されます。

❗ 保証書について

保証書は、販売店または指定サービス店が所定事項を記入の上お渡しします。その際、必ず「据付日、販売店名、商品引き渡し店名」等が記入されていることを確認の上、記載内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

● 保証期間は、据付日から１年間です。
　ただし、この期間中でも故障の原因や修理の内容によっては有料となる場合があります。詳しくは保証書を良くお読 みください。

❗ 修理について

異常がある場合はご自身で修理なさらずに、必ず販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

● 保証期間中の修理
　保証書の記載内容に基づき、無料あるいは有料で修理いたします。

● 保証期間経過後の修理
　修理により製品の機能が維持、回復できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

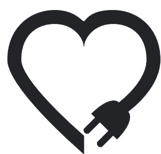
● 補修用性能部品の最低保有期間
　補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後６年です。
　＊ 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスの依頼について

修理のご依頼は、売店もしくは指定サービス店にご依頼またはお問い合わせください。

● お知らせいただく内容
　1. 異常の状況
　2. 製品名（保証書に記載してあります）
　3. 据付日（　　　　　”　　　　　）
　4. 型　式（　　　　　”　　　　　）
　5. 製造番号
　6. 販売店
　＊ 型式・製造番号はドアの内側に貼ってある「ステッカー」に記載されています。

メ モ



愛情点検

長年ご使用の乾燥機の点検を！

ご使用の際、
このようなことはありませんか

●スイッチを入れてもときどき運転しない時がある
●運転中に異常な音や振動がする
●こげくさい臭いがする
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする
●その他の異常や故障がある



●使用を中止してください●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

コールセンター ☎ 0120-310-229（ユーザー専用・月ー金 9:00-17:30）
〒150-0044 東京都渋谷区円山町 3-6 E･スペースタワー 11F（本社）1F（ショールーム）

www.miele.co.jp

1209

M.-Nr.07 136 450 / 04

廃棄時のお願い！
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの乾燥機を廃棄される場合は、収集、運搬料金、再商品化料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。